

- 問1 平清盛が推進した日宋貿易は、当時の日本の経済に大きな変化をもたらしました。宋から輸入され、後の日本国内における貨幣経済の普及に決定的な役割を果たしたものは何ですか。 (2022年 香川公立入試 類似)
1. 宋銭 (銅銭)                      2. 鉄砲                      3. 生糸                      4. 銀
- 
- 問2 平安時代の天皇の呼び名は、しばしばその住まいの場所に由来します。一条天皇という名称の由来となった、当時の居住形態と立地に関する記述として正しいものはどれですか。 (2026年 愛知公立入試 類似)
1. 本来の皇居である大内裏の外部に設けられた「里内裏」と呼ばれる仮の御所が、平安京の北端にある一条大路に面していたため。                      2. 藤原氏の勢力が増したことで、大内裏の中にある「一条」という名称の特定の私室に閉じ込められ、そこで政務を行っていたため。                      3. 三条天皇の治世から数えて第一の功績があったことを称え、平安京の中心を通る一条大路から名付けられた尊称であるため。                      4. 藤原道長の邸宅が一条大路から遠く離れた場所にあり、そこへ避難した際に「里 (地方)」に住む天皇として揶揄されたため。
- 
- 問3 平氏政権が当時の中国の王朝である宋 (南宋) との貿易を重視し、大規模な港の整備や航路の確保を行った最大の理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 佐賀公立入試 類似)
1. 宋と軍事同盟を結び、東国で勢力を伸ばしていた源氏を海から挟み撃ちにするため。                      2. 貿易による莫大な利益と宋銭などの輸入品を、一門の権力を維持するための経済的基盤にするため。                      3. 仏教を日本に広めるため、宋から大量の経典や僧侶を招くための安全な窓口が必要だったため。                      4. モンゴル帝国の侵攻に備え、博多に代わる新しい防衛拠点と補給路を確保するため。
- 
- 問4 平清盛が、当時の都から離れた摂津国の大輪田泊 (兵庫津) を大規模に改修した歴史的な背景と目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知公立入試 類似)
1. 宋との貿易を盛んにすることで得られる富を、平氏政権の強固な経済基盤にするため。                      2. 鎌倉幕府による追手から逃れるために、海路を通じて西国へ移動する拠点を作るため。                      3. 律令国家の衰退によって途絶えていた遣唐使を再開し、唐の文化を直接取り入れるため。                      4. 北条氏が執権として実権を握る中で、武士の新しい交流拠点として国際港を整備するため。
- 
- 問5 平安時代の文化において、貴族の間で浄土信仰が流行した社会的背景とその内容について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 社会の混乱や末法思想の広がりにより、阿弥陀仏を信仰することで死後に極楽へ生まれ変われると考えられた。                      2. 厳しい修行や座禅によって、現世において自分自身の力だけで悟りを開くことが救いであると考えられた。                      3. 呪術的な祈祷や加持を行うことで、病氣平癒や国家の安泰といった現世での利益を得ることが最大の目的とされた。                      4. 海外との交易が盛んになったことで、キリスト教の影響を受けた一神教的な考え方が日本独自の信仰と融合した。
- 
- 問6 空海が日本において果たした歴史的役割や活動の内容について、正しい説明を選びなさい。 (2026年 栃木公立入試 類似)
1. 遣唐使に従って唐へ渡り、学んだ密教をもとに真言宗を開いて高野山に金剛峯寺を建てた。                      2. 唐から鑑真を招き、正しい戒律を日本に広めることで仏教の制度を整えた。                      3. 比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広め、当時の新しい仏教の基礎を築いた。                      4. 聖武天皇の命を受け、全国に国分寺・国分尼寺を建立して仏教による国家鎮護を目指した。
- 
- 問7 平安時代に発達した「かな文字」が、当時の文化に与えた影響についての説明として最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 漢字を書き崩すことで日本語の発音が表現しやすくなり、『源氏物語』などの優れた文学作品が生まれた。                      2. 中国の宋から伝わった漢字の読み方を正確に記録するために、公文書のすべてで「かな」が使われるようになった。                      3. 万葉集などの和歌を、意味を重視した漢字一文字のみで記録する手法として全国に広まった。                      4. 仏教の教えを庶民に分かりやすく伝えるため、サンスクリット語の文字を簡略化して作られた。
- 
- 問8 平安時代の政治と文化に関する説明として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。なお、ここでの歴史的建造物とは、11世紀前半に藤原氏の権力を象徴するものとして、池のほとりに翼を広げたような形状で建てられたものを指します。 (2017年 三重公立入試 類似)
1. 藤原氏が摂政や関白として権力を握った摂関政治の時期に、藤原頼通によって建立された。                      2. 聖武天皇が仏教の力によって国家を安定させるために、全国に建立を命じた。                      3. 足利義満が、公家文化と武家文化を融合させた北山文化の象徴として建立した。                      4. 源頼朝が、平氏を滅ぼしたあとに幕府の権威を示すために鎌倉に建立した。
- 
- 問9 平安時代、藤原氏は天皇の補佐役として政治の実権を握りました。このうち、天皇が成人した後にその事務を助け、政務を補佐する役職を何と呼びますか。 (2020年 大阪公立入試 類似)
1. 摂政                      2. 関白                      3. 太政大臣                      4. 内覧
- 
- 問10 1156年に起こった保元の乱に続き、その3年後の1159年に発生した、源氏と平氏の対立を背景とする政変について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 平清盛が源義朝を破って勝利し、のちに武士として初めて太政大臣に任命され、平氏が政権を握るきっかけとなった。                      2. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして挙兵したが敗れ、幕府の支配力が西日本まで及ぶきっかけとなった。                      3. 源頼朝が壇ノ浦の戦いで平氏を滅ぼし、のちに征夷大将軍に任命されて鎌倉幕府を開くきっかけとなった。                      4. 足利尊氏が後醍醐天皇による建武の新政に反旗を翻し、京都に武家政権を樹立するきっかけとなった。
- 
- 問11 平安時代の文化において、和歌や物語などの文学が飛躍的に発展し、「古今和歌集」のような優れた作品が生まれた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 岐阜公立入試 類似)
1. 漢字を崩した「かな文字」が使われるようになり、繊細な心情や感覚を表現できるようになったため                      2. 遣唐使を通じて最新の中国文学が大量に輸入され、漢詩による創作活動が貴族の主流となったため                      3. 武士が政治の実権を握り、質実剛健な気風を重んじる新しい文芸様式が確立されたため                      4. 印刷技術が普及したことにより、それまで貴族のものだった文学が庶民層へ広く浸透したため
- 
- 問12 平安時代中期、息子の頼通とともに摂関政治の全盛期を築き、自身の栄華を「この世をば わが世とぞ思ふ 望月の 欠けたることもなしと思へば」という歌に詠んだ人物は誰か。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 藤原道長                      2. 藤原頼通                      3. 藤原鎌足                      4. 藤原良房
- 
- 問13 平安時代初期の文化に関するある解説文の中で、遣唐使として中国へ渡り、最新の仏教を日本へ持ち帰った僧侶について触れられています。その僧侶が、山岳修行の場として紀伊半島の高野山に建立した寺院の名称として正しいものはどれですか。 (2018年 静岡公立入試 類似)
1. 金剛峯寺                      2. 延暦寺                      3. 法隆寺                      4. 東大寺